

平成26年度 事業報告書

公益財団法人 えひめ東予産業創造センター

● 総 論

引きつづく厳しい経営環境の中「産業人たる自覚を持って地域を愛し、新産業の創造による地域経済の発展・活性化に寄与する」を経営理念につぎの業務に取り組んだ。

1. 法人業務

公益財団法人「えひめ東予産業創造センター」を適正・健全に経営・管理するため、理事会・評議員会を開催するほか地域行政・各機関との調整や必要な管理業務を行った。

2. 企業活動支援のための業務

地域経済の持続的成長を実現すべく定款に定める事業

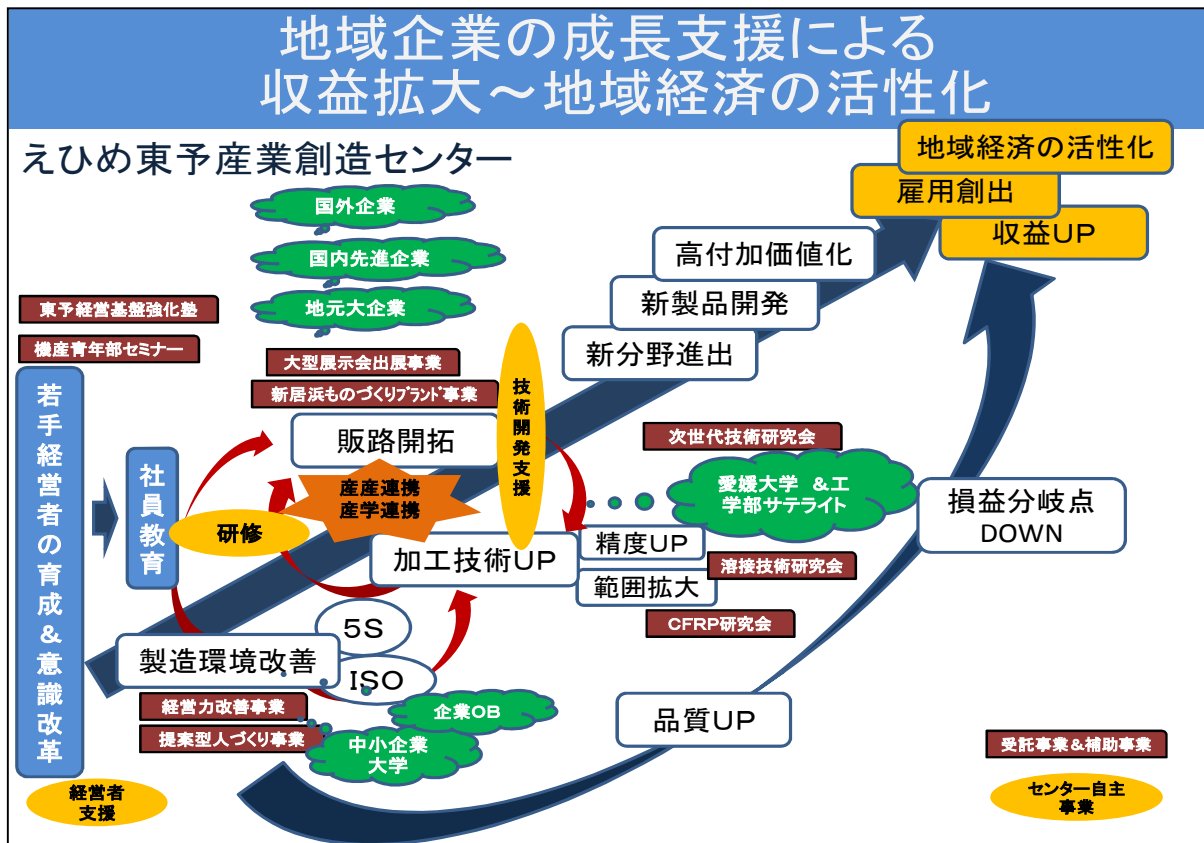
- 1 新産業創出及び地域産業革新の支援
- 2 地域企業の経営基盤強化の支援
- 3 産業技術の高度化の支援
- 4 地域産業支援のための施設の運営
- 5 自治体等の所有する施設の管理及び運営
- 6 地域経済の発展・活性化に資する情報の収集、加工、創出及び提供
- 7 地域経済の発展・活性化に資する団体及び組織等との交流及び支援
- 8 将来の地域経済・産業を担う人材の育成
- 9 その他この法人の目的を達成するために必要な事業

炭素繊維強化プラスチックなどの新素材加工技術・技能の習得実習や航空・医療など成長分野への進出機会となる大型展示会や次世代技術とのマッチングを進めつつ製造現場の生産性向上を目指す管理者養成セミナーなど、国・県・地域行政からの受託業務を進めた。

また、経営者や管理・監督者への意識改革のための各種研修やコンサルタント業務など、自主事業として民需を開拓。

その結果、これらの受託業務と自主事業を効果的に連携・棲み分けしつつ企業等への個別・具体的支援による体質強化に貢献。出展支援とその後のフォローアップでは新規な“実需”を創出し地域経済の発展・活性化に寄与するとともに法人経営においても収益確保を実現、数年来の赤字体質から脱却することができた。

しかしながら脆弱体質は変わらず、引き続き経営努力と関係各機関との協議・調整が求められる。



(1) 新産業創出及び地域産業革新の支援をする事業

1-1. ものづくり企業マッチング支援事業

[えひめ産業振興財団・補助]

1. 研究会などの開催

(1) 次世代技術研究会

医療機器をテーマに2度、航空機産業をテーマに1度開催。

講師は、ナカシマメディカル(株)社長中島義雄、パナソニックヘルスケア(株)技術GM高山佳久、住友電工ハードメタル(株)工具開発G主幹若林俊嘉の3名。

3度のセミナーで、延べ45社・機関から66名が出席。



住友電工ハードメタル(株) 若林主幹のセミナー

(2) えひめ溶接・接合研究会

愛媛大学工学部小原昌弘教授を会長に迎え研究会を開催。溶接学会の最新情報や大阪大学での異種材料接合への取り組みなどの説明有り。

特に異種材料接合には多くの方が関心を示されるなど5度の研究会で延べ71社・機関から106名の出席有り。



(上)愛大小原教授のセミナー
(右)阪大中田教授のセミナー

(3) 若手経営者向けセミナーの開催

新居浜、西条地域の若手経営者を対象とした経営改革をテーマにセミナーを開催。延べ11社から19名が出席。



2. マッチングの実施

四国経済産業局オープンイノベーションからの情報選定と内容精査による地域企業への紹介、及び大型展示会出展支援事業での大企業情報の提供、更には地元住友グループ関連企業の紹介などにより11件のマッチングを実施。

3. コーディネータ間の情報交換

四国地域イノベーション創出会議（新居浜会場）への参加、チームえびすへ参加、四国経済産業局などとの情報交換、更には(株)ケイエスピーや(株)さがみはら産業創造センター等全国の支援機関との情報交換で合計19回実施。

(1) 新産業創出及び地域産業革新の支援をする事業

1-2. 新産業集積創出基盤構築支援事業 [四国産業・技術振興センター・委託]

1. 目的

愛媛内に立地している炭素繊維や高機能素材の持つ高度な機能を活用した製品やサービスの提供に取り組む企業の創出による支援を行い、四国エリアでの連携による成長産業分野に多用途展開していくことを目的に、これら関連分野における人材養成を実施する。

2. 概要

炭素繊維をテーマに取り上げ、グローバルな視点で自社技術・製品を販路開拓できるような技術経営力を持つ人材や、将来を支える知識・技能を持った技術者の養成を図る。

この取り組みは当センター単独でなく、愛媛大学、えひめ産業振興財団、四国産業技術振興センター、愛媛県中小企業団体中央会等と連携して実施するが、当センターの役割は中間加工(機械加工)人材の育成を実施するもので9回実施し、延べ105社・機関から156名が参加。

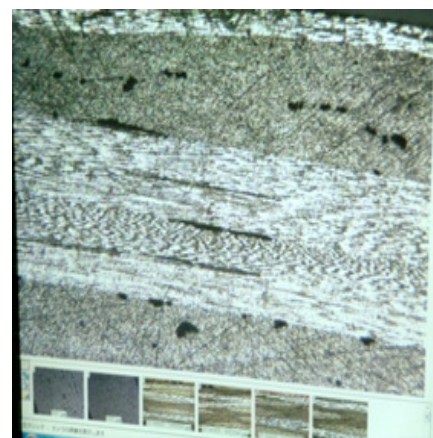
9回の講師は愛媛大学大学院理工学研究科の黄木景二教授、さくらテクノアシストの林義晴代表が行い、最終回の加工物の評価は愛媛大学工学部カーボン工房で実施した。

3. 事業内容

| | 開催日 | 講義名 | 講師所属 | 講師 | 会場 | 参加企業数 | 参加人数 |
|---|--------|-----------------------------|--------------------|-----------------------------------|-----------------------|-------|------|
| 1 | 8月11日 | 第1回 CFRP積層基礎技術の習得 | 愛媛大学 さくらテクノアシスト | 大学院 理工学研究科 教授 代表 黄木 景二 林 義晴 | 株式会社 藤尾電機 | 18 | 31 |
| 2 | 9月30日 | 第2回 CFRP加工基礎技術の習得 | 愛媛大学 さくらテクノアシスト | 大学院 理工学研究科 教授 代表 黄木 景二 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 17 | 27 |
| 3 | 10月29日 | 第3回 CFRPマシニングセンターによる切断加工実習 | さくらテクノアシスト | 代表 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 13 | 17 |
| 4 | 11月19日 | 第4回 CFRPマシニングセンターによる平面加工実習 | さくらテクノアシスト | 代表 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 12 | 17 |
| 5 | 12月17日 | 第5回 CFRPマシニングセンターによる穴開け加工実習 | 愛媛大学 さくらテクノアシスト | 大学院 理工学研究科 教授 代表 黄木 景二 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 11 | 13 |
| 6 | 1月26日 | 第6回 CFRP部品加工の見積 実例セミナー | さくらテクノアシスト | 代表 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 16 | 24 |
| 7 | 2月17日 | 第7. 8回 マシニングセンターによる試作加工実習 | さくらテクノアシスト | 代表 林 義晴 | 新居浜市ものづくり 産業振興センター | 8 | 12 |
| 8 | 2月18日 | | | | | | |
| 9 | 3月10日 | 第9回 CFRP加工品の性能評価実習 | 愛媛大学 | 大学院 理工学研究科 教授 黄木 景二 | 愛媛大学 カーボン工房 | 10 | 15 |



(左)愛媛大学 軟X線検査装置の説明



(右)顕微鏡による断面撮影

